

拠点

拠点1 子どもの生活研究所（療育）

1. 運営方針・目標

めばえ学園、おおらか学園、東京都発達障害者支援センター、さらに子どもの生活研究所こぐま学園、特定相談支援事業所などの事業所の実質的な運営を有機的に連携させた「クローバーシステム」を基盤として、子どもの生活研究所内に設置されているすこやか園（保育所）との関係も含めて法人内の他の事業との協力体制を図りながら、人員配置や事業運営を柔軟に行う。

社会福祉法人嬉泉の基幹となる療育・保育の実践学習の場として、受容的交流理論の継承・発展に取り組み、職員の質的向上務める。と共に法人の職員研修の場としての位置づけを更に強化し、且つ積極的に人事交流を展開していく。

また、社会福祉法人の責務として、世田谷区の世田谷区社会福祉協議会が設置する「社会福祉法人地域公益活動協議会」に参画し、地域における公益的な取り組みを実施していくが、法人内において、世田谷区内で中心的に事業展開をし、さらに法人本部のある子どもの生活研究所が中心的な役割を担う。

保育部門拠点と連携・協力していく。

子どもの生活研究所の建物の経年劣化が進んでおり、昨年より計画的に修繕を実施しているが本年も照明関係等順次進めていく。

- ① 子どもの生活研究所として、こぐま学園と障害者相談支援事業所を運営する。こぐま学園は社会福祉法人嬉泉独自の個別的支援事業として継続していくが、昨年度に引き続き、運営体制の整備を行う。特に他事業所との連携をより一層深めると共に職員研修機能の充実をはかっていく。またこぐま学園卒業生を対象にフォローアップを実施する。特定相談支援事業所は、めばえ学園、おおらか学園等の利用者の利用計画を作成しサービス利用を援助するとともに区民のサービス利用の援助等を行う。また地域の相談機関、サービス提供機関と連携を図りながら相談事業を実施する。
- ② めばえ学園は、児童発達支援センターとして児童の発達支援、家族支援を関係機関と連携しながら実施する。一昨年より開始した午後グループの療育は、主に個別対応を必要とする乳児および集団参加が困難な児童、また幼稚園や保育園併用児童を対象としたが、引き続き児童発達支援センターとして受け入れの幅を広げながら、多様なニーズに対応し、乳幼児期の療育をさらに強化していく。
運営面においては、年々幼稚園や保育園の併用利用も増えてきたで、利用実績の減少からくる収入減により、運営的にも困難さが増してきている。今後も将来的に幼稚園や保育園の併用利用が増えてくることが想定されることから、平成30年度より定員を30名から20名に変更し、安定した事業運営に努める。
- ③ おおらか学園は、本人や家族の加齢や病気等に伴う、家庭状況の変化や支援ニーズに対応するべく、短期入所・居宅支援・移動支援・家庭訪問、時間外支援、付き添い支援など、様々な生活全般にわたる支援の方策を検討する必要がある。将来の生活拠点も視野に入れ、地域生活が継続的に保証されるように、関係諸機関とも連携しながら地域の社会資源をできるだけ活用した支援体制の構築を目指していく。
旧分室それぞれの利用者は、就労や本人の希望に沿った支援を受けることができるように移行の支援を行う。
- ④ 東京都発達障害者支援センターは、相談業務とともに区市町村との連携を強化し発達障害者支援体制の整備に向けた区市町村へのバックアップ、支援機関との連携の強化を図る。平成29年度実施した区・市町村発達障害者支援地域連絡会議を回数を増やしより効果的な開催を目指す。平成29年度東京都から委託をされた東京都ペアレントメンター養成・派遣事業の拡充を目指した取り組みを行う。その他都民への啓発・啓蒙

活動、コンサルテーション等を引き続き実施する。また職員の相談・地域支援に向けた支援力の向上に努める。

東京都より法人が委託されている発達障害者支援スキルアップ研修の企画し他事業所の協力を得て実施する。

2. 月間・年間予定

※年間行事等実施計画を添付

3. 職員体制

※組織図を添付

4. 職員研修

本法人が実施する以下の研修に積極的に参加する他、関係諸機関が実施する外部研修への参加も積極的に行う。また事業所内でのスーパービジョンを丁寧に実施する。

①療育合宿研修

②全体職員研修

③本法人およびトスカ主催セミナー・研修への参加

④事業所間職員交流研修

⑤事務研修

⑥地域福祉活動 自立支援協議会・地域リハビリテーション実務者連絡会(リハネット)・せたがや福祉区民学会での事例発表

⑦全国自閉症支援者協会、東京都社会福祉協議会、特別支援教育研究所への研修協力

5. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

・防災対策に向けて備蓄用の倉庫を購入

・建物の老朽化を点検し改修を進める。本年度は照明機器を順次交換にとりかかる。

別紙(事業計画書関係)

年間行事実施計画(子どもの生活研究所[療育・保育])

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月		辞令交付式 新任職員歓迎会		入園式 誕生日会月1回		職員会議週1回・子研厨 房会議・看護師会月1回		防災訓練				クローバー運営会
5月						世田谷区看護師連絡会 りはねっと		防災訓練				クローバー運営会
6月								防災訓練		健康診断・内科健診		クローバー運営会
7月		夏祭り 施設内宿泊体験				りはねっと		防災訓練		健康診断		クローバー運営会
8月		施設内宿泊体験						防災訓練		健康診断		クローバー運営会
9月		秋を楽しむ会 秋の一泊旅行		都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		りはねっと		防災訓練		健康診断		クローバー運営会
10月		施設内宿泊体験		都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		せたがや福祉区民学会 自立支援協議会		防災訓練		健康診断 内科健診		クローバー運営会
11月		嬉泉バザー		都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		全日本自閉症支援者協会 全国大会・りはねっと		防災訓練		健康診断		クローバー運営会
12月		クリスマス会 施設内宿泊体験		都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		世田谷看護師連絡会		防災訓練				クローバー運営会
1月		もちつき 施設内宿泊		都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		りはねっと 自立支援協議会		防災訓練				クローバー運営会
2月		節分		トスカ支援者育成講座 都発達障害者支援体制整 備スキルアップ研修		世田谷区看護師連絡会 自立支援協議会		防災訓練				クローバー運営会
3月		ひなまつり 卒業遠足		卒園式 施設内宿泊		りはねっと		防災訓練				クローバー運営会

事業拠点組織図(子どもの生活研究所[療育・保育])



